

隣保館だより

2025年1月
発行 新発田市隣保館
住吉町2丁目3-28
TEL/FAX 26-5984

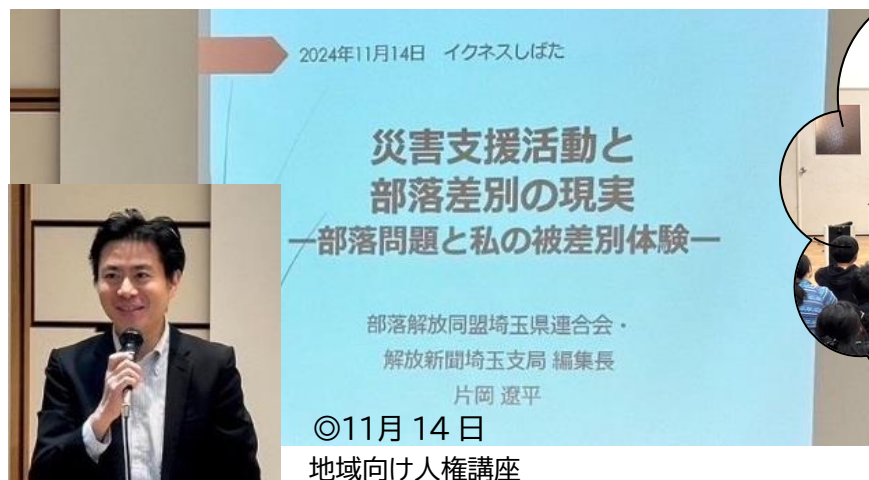


みんなでハイチーズ！

◎11月12日

秋の寄せ植え教室を開催。
新発田農業高校の生徒さんが
大切に育てた「シクラメン」や、
「かわいいお花」で寄せ植えを
楽しみました。

元気に咲いてね。



地域向け人権講座

部落解放同盟埼玉県連の片岡遼平さんから、「災害支援活動と部落差別の現実」と題して講演いただきました。片岡さんは、東北、石川での災害支援の活動をとおり、被災地の人々の現状や自らの部落差別体験をお話してくれました。

参加者からは、「差別の問題は遠くの問題ではないと改めて考えさせられた」と感想をいただきました。

片岡さんには、この他、住吉小学校、御免町小学校でも講演いただきました。



御免町小学校での講演会の様子



◎11月21日

全国隣保館連絡協議会常任理事の
橋垣秀則さんを講師に迎え、隣保館利
用者向けの人権講演会を行いました。

橋垣さんからは、「隣保館ってなに？」と題して
お話いただきました。長年利用いただいている
団体や最近利用しはじめた団体の皆さんから参加
いただき、隣保館について理解を深める一コマと
なりました。





会場はなんと満席！

◎11月29日

「幸せな高齢者になるために」と題し、人権講座を開催しました。ラジオパーソナリティの遠藤麻理さんと、漫談師の中野小路たかまろさんによるトークセッション。会場は爆笑！

「高齢者だからってなんでもかんでも取り上げるなあ。(運転免許など)」「じいじも、ばあばも、やりたいことやりなせえ。」

「自分の人生、自分らしく生きてくださいね。」と笑いを交えながらお話しいただきました。

参加者からは、「こんなに笑ったのひさしぶりだ。なんかすっきりした。」と感想をたくさんいただきました。



◎12月8日

人権作文・標語で表彰の授賞式

2024しばた人権フェスティバル

落語家の露の団姫(つゆのまるこ)さんから「女らしくなく男らしくなく自分らしく」と題して講演いただきました。

また、こどもがつくるこどものまち「ミニ！ミニ！しばた」や、参加団体によるパネル展示、ブース展示などが行われました。



誰かのことじゃない ～育てよう人権の木～

■インターネットと人権問題

インターネットを悪用した、悪口や誹謗中傷、また、無断で他人の写真や動画などを掲載するといった問題が起こっています。

「匿名だから・・・」「冗談のつもりで・・・」なんて軽い気持ちで心ない書き込みをしていますか。SNS や掲示板に、あなたの言葉を投稿する前に想像してみてください。

「情報流通プラットフォーム対処法(いわゆる「情プラ法」)」

プラットフォーム(Facebook、Twitter(現:X)など)に悪質な書き込み等の自主規制を求めたり、ユーザーからの削除要請に対して速やかに対応したりすることを義務づけた法律が施行されています。

